

関西福祉大学

コミュニティ情報誌

汐風通信

KANSAI UNIVERSITY of SOCIAL WELFARE

ちょうふうつうしん

2015 Number 53



第18回 汐風祭

- ・新学長就任
- ・教育懇談会
- ・ホームカミングデー
- ・社会福祉学部 実習報告会
- ・発達教育学部 ゼミ活動
- ・課外活動報告



汐風通信

関西福祉大学汐風通信 No.53 2015年1月 日発行／関西福祉大学教育後援会
〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3 Tel.0791-46-2740 Fax.0791-46-2633
大学HP <http://www.kusw.ac.jp/> 教育後援会HP <http://www.kusw.ac.jp/kouenkai/index.html>

2015 Number 53

contents

第18回 汐風祭	01
新学長就任のお知らせ	03
教育懇談会	03
社会福祉学部 実習報告会	04
校友会卒業生対象 ホームカミングデー	04
第2回 看護学生研究会主催講演会	05
発達教育学部 ゼミ活動	06
災害学生ボランティア養成研修会	06
上郡高等学校インターンシップ	07
課外活動報告	07
うちの学生こんな学生	08
赤穂義士祭早かごレース	09
赤穂義士祭ボランティア	09
社会福祉士国家試験対策 赤木会	10
第2回 学生選書	10
関西福祉大学ひとくちメモ	10
編集後記	10



第18回

汐風祭!!

平成26年10月25日(土)・10月26日(日)

今年で18回目を迎えた大学祭「汐風祭」。ステージでのさまざまな企画やライブ・ダンスなどのパフォーマンス、動物園、フリーマーケット、模擬店など、楽しいイベントが盛りだくさんの2日間。オープンキャンパスや教育懇談会、卒業生のホームカミングデー、吹奏楽部によるしおさいコンサートも同時開催され、たくさんの来場者の皆さんとともに楽しいひとときを過ごしました。今年はドイツ発祥の弦楽器「ヘルマンハープ」の演奏会も開催されました。



平成26年度関西福祉大学大学祭「第18回汐風祭」が平成26年10月25日(土)・26日(日)の2日間で開催されました。大学祭実行委員会を中心企画立案し、広報活動や出演交渉などの学外との打合せや調整も学生たち自身で行い、一から大学祭を作り上げてきました。

大学の中心、円形広場では多くの模擬店が出店し、早々に売り切れるお店が出るなど大いに賑わいました。特設のメインステージでは、タレントによるトークショーやお笑い芸人による爆笑ライブが行われ、会場は大盛り上がりでした。また、学生たちの進行によるミスコンやカップル企画も大盛況でした。さらに今から新たな企画として応募者の夢を叶える「夢企画」が行われ、一般の方から「自分のデザインした洋服を使ってファッショニショーンショーがしたい」との応募があり、学生たちと応募者の方とで手作りのファッショニショーンショーを開催。ショナーの最後にはデザイナーの方とモデルを務めた学生に大きな拍手が送られました。すべてのイベントのトリを飾る「景品企画」では今年も豪華景品をかけてゲームを行い、子どもから大人まで大いに盛り上がりました。

4号館2階の大教室では、今年も吹奏楽部による「しさいコンサート」が開かれ、多くの方にご鑑賞いただきまし。定番の曲から最近の流行曲まで次々と奏でられる音色に会場全体が魅了されました。

そして、会場外では、毎年子どもたちに大人気の移動動物園が今年も開園。かわいい動物たちとの触れ合いは癒しの空間でした。

昨年度も実施したオレンジリボン運動や食育啓発ブースを今も実施。虐待防止や食事の大切さなど、福祉・教育・看護の大学らしいイベントも行われ、学生たちの日頃の学習の成果を発揮しました。

これまでのところ、多くの模擬店が出店し、早く売り切れてしまうお店が出るなど大いに賑わいました。特設のメインステージでは、タレントによるトークショーやお笑い芸人による爆笑ライブが行われ、会場は大盛り上がりでした。また、学生たちの進行によるミスコンやカップル企画も大盛況でした。さらに今から新たな企画として応募者の夢を叶える「夢企画」が行われ、一般の方から「自分のデザインした洋服を使ってファッショニショーンショーがしたい」との応募があり、学生たちと応募者の方とで手作りのファッショニショーンショーを開催。ショナーの最後にはデザイナーの方とモデルを務めた学生に大きな拍手が送られました。すべてのイベントのトリを飾る「景品企画」では今年も豪華景品をかけてゲームを行い、子どもから大人まで大いに盛り上がりました。

4号館2階の大教室では、今年も吹奏楽部による「しさいコンサート」が開かれ、多くの方にご鑑賞いただきまし。定番の曲から最近の流行曲まで次々と奏でられる音色に会場全体が魅了されました。



新学長就任のお知らせ

平成26年10月1日付けで、関西福祉大学学長に加藤明教授が就任されました。加藤学長は副学長として大学運営の中心的役割を担うとともに、今年度開設した発達教育学部の学部長として、地域の高等教育の向上に努めてまいりました。

同氏は小学校教諭として16年の経験を持ち、その後、兵庫教育大学大学院などで教鞭を執る傍ら、文部科学省中央教育審議会で委員として、国レベルの教育行政に携わりながら、小学校で使用

する教科書の編集に関わるなど、児童教育の最先端をリードしてまいりました。

関西福祉大学は加藤学長のもと、個々の学生が抱く将来への想いと志の実現を支援するとともに、地域・社会と一体となって、福祉・教育（児童教育）・看護の研究・教育活動をより充実させ、その成果を統合しながら「地域に信頼され、愛され、そして、輝き続ける大学」となることをめざして、さらなる努力を重ねたいと考えています。

教育懇談会 10月25日（土）



今年度の教育懇談会は、全体会・学部別懇談会・個別面談の3部構成で行われました。

全体会での教育後援会長、学長のあいさつのあと、学部ごとに分かれての学部別懇談会では、各学部長から学部の概要や教育内容の説明、国際化試験・実習・教務関係の各委員長からの状況報告がなされました。また、今年度から新設された発達教育学部の学部別懇談会では、学部所属の教員紹介が行われ、社会福祉学部・看護学部では、在学生から学生生活について、「生の声」を聞かせていただきました。発達教育学部の教員紹介では、それぞれの教員の専門分野や教育に対する想いなどをお話いただきました。

また、昨年度より実施している個別面談を今年度も実施いたしました。日ごろのゼミでの様子や学習状況・大学生活について担当教員から直接お話を聞く機会として、多くの方のご参加いただきました。



社会福祉学部 実習報告会



11月26日（水）、2014年度 社会福祉実習報告会が開催されました。

夏から秋にかけて1ヶ月間の社会福祉実習を終了した学生94名が14グループに分かれて実習報告を行いました。各グループから選出された実行委員を中心には事前準備から当日の運営に携わりました。



当日は、実習先の指導者の方にもご出席いただき、貴重なご意見やご指導をいただきました。

報告会を通して、自分自身の実習を振り返る良い機会となり、また来年度実習を行う学生は先輩たちの話を聞ける有意義な学習の機会となりました。



平成26年度校友会ホームカミングデーを、10月25日（土）・26日（日）の大祭と同日開催しました。今年度は、131名の卒業生が大学を訪問し、懐かしい旧友や先生とともに、楽しい時間を過ごしていただくことができました。校友会も、ボールすべり・お菓子のつかみどりの模擬店を出店し、地域の子どもたちも多数参加してくれました。校友会も、ボールすべり（移動式プラネタリウム）のイベントも開催し、満天の星空を楽しんでいただきました。



平成26年度 第2回 看護学生研究会主催講演会

聴者の役者とろう者の役者の生活 ～親になって思うこと～

11月29日（土）「聴者の役者とろう者の役者の生活・親になって思うこと」をテーマに、第2回看護学生研究会講演会が開催されました。参加者は100名を超え、学生や教職員の他、一般の方も多数ご参加いただきました。講師は日本最初のろう主演女優としてデビューされた忍足亜希子氏とご主人であり舞台俳優である三浦剛氏で、講演ではお二人の生活や子育てなどについて、手話と口語通訳を交えながら、ご講話いただきました。

質疑応答では「手話を覚えたい」からではなく、「ろうの方と関わりたい」から気持ちをスタートさせると、自然にろうの方とのコミュニケーションが深まる」とアドバイスいただき、学生にとっても様々な立場の方のお話を聞く貴重な場となりました。



発達教育学部 ゼミ活動

サツマイモの栽培と実験

そして・・・調理♪

発達教育学部の金沢ゼミでは、ゼミ活動の一環として、大学内でサツマイモの栽培を行いました。これは、幼稚園教諭や小学校教諭になった際、教育の一環として食物の栽培を行うことがあることから、体験学習として実施されました。みんなでさつまいもの苗を植えた後は、水やり当番を決めて成長を観察し、いよいよ秋の収穫を迎えることになりました。収穫した紫いもの色素を取り出し、薬品を加えて酸性、中性、アルカリ性を調べる実験も行いました。実験を終え、今度は調理実習として、「大学いも」「豚汁」「てんぷら」などを作り、おいしくいただきました。



「もしも」の時に備えて—災害学生ボランティア養成研修会を開催しました



本学では今年度より、学生ボランティア活動支援センターが中心となり、東日本大震災や豪雨による土砂災害など、「もしも」の際に現地でボランティア活動を行う「災害学生ボランティア」の登録を開始しました。実際に活動を行うための事前研修として、11月26日（水）に「災害学生ボランティア養成研修会」を開催しました。赤穂市社会福祉協議会の荒尾慎平氏（本学社会福祉学部卒業生）を講師にお招きし、「災害ボランティア」について講演していただきました。「災害ボランティアセンター」の開設や役割、実際のボランティア活動時の留意事項や内容について、事例を踏まえてご紹介いただきました。また、事例発表として、東日本大震災被災地支援団体「K U S W ぐ絆ぐ（本学学生団体）のメンバーによる被災当時の現地の状況や現地での活動、これから支援について発表がありました。



No.237

岡野 雄介

おかの ゆうすけ

所 属:社会福祉学部社会福祉学科 4年次生
出身地:兵庫県
出身校:鳴尾高等学校

硬式野球部初の社会人野球選手になりました！

1年次のころから、社会人野球でプレーしたいと思っていました。その想いを胸に在学中は野球に打ち込みました。その結果、昨年秋のリーグ戦では所属リーグの敢闘賞として表彰を受けることができました。今年の夏に硬式野球部コーチの紹介で、香川県にある社会人野球クラブチーム「アーヴィング・ドリームズ」のトライアウトを受験しました。トライアウト終了後、なかなか連絡が来ず、「落ちたのかな」と不安になりましたが、焦りました。そんな中、合格の連絡があり、ホッとしたと同時に関西福祉大学硬式野球部初の社会人野球選手として、恥ずかしくないよう頑張ろうと思いました。大学時代とは違う投手に専念することになるので、コントロールやボールのキレを磨くなど投手としてのレベルアップを図り、1年目から試合に出場したいと思います。



No.236

井上 陽太

いのうえ ようた

所 属:社会福祉学部社会福祉学科 4年次生
出身地:徳島県
出身校:城北高等学校

大学祭実行委員会での活動が就職活動で評価されました♪

就職活動を始めて最初のうちは何をどう頑張ればいいのか分からず、結果の出ない日々に落ち込んだりもしました。そんな時、キャリア開発課の職員の方に相談したり、友達と情報交換していく中で、志望している分野以外も資料を取り寄せたり、説明会に参加して視野を広げていきました。最終的には、福祉用具の営業として大阪の会社から内定をいただきました。その面接の中で、2年次に所属していた大学祭実行委員会広告局で、赤穂市内の飲食店や美容院に広告の掲載依頼を行っていたことを評価していただき、大学祭の実行委員をやっていきました。



高大連携事業 兵庫県立上郡高等学校 インターンシップを学内で実施しました



平成26年10月27日(月)～10月30日(木)の4日間、上郡高等学校の2年生16名の学内インターンシップを実施しました。社会福祉学部・発達教育学・看護学部の授業体験、大学職員の仕事体験を通して、勉学の大切さ、仕事の厳しさ、社会人として自覚することの意味を肌で感じ、将来に向けての目標を見つける機会になりました。また、上郡高校出身の在学生との交流を通して、大学で過ごす楽しさ、んどさ、目標を持つことの大切さなどを知っていました。上郡高校の生徒のみなさんが、大学という慣れない場所で、また1コマ90分という高校の授業より長い講義を受けながらも毎日元気に通学し、とても前向きにインターンシップに参加してくださいましたので、各プログラムで対応した本学の在学生、そして教職員にとっても学びのある貴重な経験となりました。

No.239

西山 夏実

にしやま なつみ

所 属:看護学部看護学科 4年次生
出身地:大阪府
出身校:向陽台高等学校

3年次の実習で新たな目標が見つかりました！

3年次の母性の実習を機に「助産師になりたい」と思うようになりました。そのことを先生に相談すると、親身になっていろいろとサポートしていただき、無事に希望の助産師専攻科に合格できました。この4年間で私はすごく成長することができたと思います。授業のカンファレンスでは、自分の想いを言葉にして相手に伝えること、大学の広報活動にも積極的に協力し、在学生代表として大勢の前で講演する経験もさせていただきました。また、かけがえのない友人を得ることもでき、尊敬できる先生とめぐり合うこともでき、なんでも話せる職員の方もでき、本当に得るものが多い大学生活でした。



No.238

三木 春香

みき はるか

所 属:看護学部看護学科 4年次生
出身地:兵庫県
出身校:網干高等学校

高度な救急救命医療に携わりたい！

来年度尼崎に新しくできる尼崎総合医療センター(仮称)に内定をいただきました。高度な救急救命医療に興味があり、その最先端となる新しい病院で働きたいと思ったからです。大学生活を感じたことは、自分は本当にいろいろな人に支えられているということです。これまで、その場の雰囲気で何でも一人ができると思っていたが、実習や国家試験対策の勉強などを通じて、実は先生や友人、家族などいろいろな人に支えてもらっていることに気づきました。2年次の時の大学祭では涉外局に所属し、フリーマーケットやフォトコンテストの企画運営を担当し後輩をまとめることに苦労しましたが、その分、今でも一緒に遊ぶくらい仲良くなれて本当にいい思い出です。

すごいぞ！関福大生！課外活動報告

硬式野球部の松岡 翼君(発達教育学部 1年次生 広島県 尾道商業高等学校)が8月28日から9月26日にかけて行われた阪神大学野球連盟2部西リーグにおいて、ベストナインに選ばれました。松岡君は、キャッチャーとしてリーグ戦全10試合に出場し、36打数14安打、打率.389の成績が評価され、初選出となりました。本学硬式野球部から昨年度の水谷 優太君(社会福祉学部 2年次生 滋賀県 近江兄弟社高等学校)に続き、2年連続のベストナイン選出となりました。



陸上競技部の藤江 亮介君(社会福祉学部 1年次生 兵庫県 姫路商業高等学校)が11月9日に行われた第4回赤穂シティマラソン 5km男子 高校生以上39歳以下の部に出場し、参加76名中第1位を獲得、見事総合優勝に輝きました。また、同種目にエントリーしていた岡田 貴也君(社会福祉学部 2年次 兵庫県 姫路商業高等学校)も参加76名中第10位と健闘しました。(写真は藤江亮介君)



剣道部女子が11月9日に行われた第33回全日本女子学生剣道優勝大会(団体戦)に2年連続6度目の出場を果たしました。結果は、1回戦金沢星稜大学(北信越地区2位)、2回戦東北学院大学(東北地区2位)を見事擊破し、全国大会で同部初となるベスト16(参加56校)に進出しました。(写真は全国大会当日の集合写真)

ひとくちメモ

平成26年12月1日現在

開 学 …平成9年(1997年)4月
開設(社会福祉学研究科)…平成21年(2009年)4月
 (看護学研究科)…平成24年(2012年)4月
 (発達教育学部)…平成26年(2014年)4月
学部・学科…社会福祉学部・社会福祉学科
 発達教育学部・児童教育学科
 看護学部・看護学科
大学院…社会福祉学研究科・看護学研究科
学 長…加藤 明
教員数…専任教員(助手を含む)
 社会福祉学部:22名、発達教育学部:15名、
 看護学部:30名
 社会福祉学研究科:(10名)、看護学研究科:(14名)
職員数…422名
学生数…社会福祉学部:452名、発達教育学部:63名、
 看護学部:378名
 社会福祉学研究科:7名、看護学研究科:11名
教員一人あたりの学生数…社会福祉学部:20名、
 発達教育学部:4名、
 看護学部:13名
卒業生数(学部)…累計3,917名
卒業生数(大学院)…累計17名
社会福祉士合格者数…累計1,337名
 (※累計人数は全て既卒者込み)
精神保健福祉士合格者数…累計266名
看護師合格者数…累計403名
保健師合格者数…累計333名
敷 地…59,674m² 延 床…19,745m²

編集後記

2015年が明けました。1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と表現されるほど早く感じるそうです。大学も1月はセンター試験に一般入試、2月は定期試験や成績評価、3月は卒業式に入学式の準備と慌ただしい時期です。風邪やインフルエンザの流行しやすい季節にもなるので、休んで周りに迷惑をかけないよう、食事・睡眠と予防接種を受けて乗り切りたいと思います。皆様も何かと慌ただしい時期ですが、体調管理には十分お気を付けください。(M.Y)

早いもので2015年を迎きました。2014年当初に立てた「マイナス8キロのダイエット」は達成できず、逆に少々増量してしまったことを反省し、今年こそは「マイナス8キロのダイエット」の成功を改めて決意しました。皆様は2014年を振り返り2015年の目標を立てられたでしょうか?大きな目標、身近な目標、いろいろな目標があると思いますが、一つ一つ達成し、皆様にとって充実した一年になりますように。(H.T)

社会福祉士国家試験対策 赤木会



ー形式”をそれぞれ“トレーニングモード”または“テストモード”で解くことができます。自身の学習履歴を確認できる画面では習熟度が上がるごとに鳥(フクロウ?)が羽を広げ、100%に達すると金色に輝きます。

多くの社会福祉学部4年次生が大学在籍中に国試に合格できるよう毎週参加しています。

今年の社会福祉士国家試験は1月25日(日)に実施されます。

現役合格目指してがんばれ!!

赤木会は来年度以降も継続して実施する予定です。
木会…『赤』マル福祉 Web を毎週「木」曜日にする『会』

2014年度 第2回

学 生 選 書



図書館では、図書館に置いてほしい本を学生が選ぶ「学生選書」を本年度より実施しています。第1回目の5月学生選書で選ばれた本は、貸出回数も多く人気です。

第2回目となる10月学生選書では、社会福祉学部・発達教育学部・看護学部各1組の学生より、専門書や小説・漫画など様々なおすすめ本が選ばれました。選ばれた本は図書館の展示スペースに設置しています。推薦した学生が作成したPOPとあわせてお楽しみください。

赤穂義士祭 ボランティア

まち

ひろえば赤穂が 好きになる

12月14日に開催された赤穂義士祭において、テレビCMなどでもお馴染みのJ-T主催「ひろえば街が好きになる運動」に学友会の呼びかけで多くの学生がボランティアに参加しました。この活動は全国各地のお祭りやイベン

をきれいに、好きになつてもらおうというコンセプトで実施されています。参加した学生からは、「ごみを捨てるボランティアに参加したことで、ごみを捨てないようになります」と「自分の住む赤穂がきれいになつてうれしい」などの感想が聞かれました。

元禄の街を疾走! 赤穂義士祭早かごレース



12月14日(日)に開催された第111回赤穂義士祭において、本学学友会主催「関西福祉大学プレゼンツ第2回早かごレース」が開催されました。実行委員長を務めた弘瀬敦也さん(社会福祉学部2年次)高知県高知高等学校出身)を中心、企画・準備を行い、大学祭実行委員会、課外活動団体代表者委員会、学生ボランティアセンターのメンバーなど約30人の学生が運営スタッフとして参加しました。社会人2チーム、高校生1チームと本学の学生3チーム



ムの計6チームが登場し、障害物タイムレースの借り物競争では観光客の方のご協力も得て義士祭を大いに盛り上げてくれました。